

大きな憧れをいただく大草っ子



大草小学校だより 「ココロオドル」

第9号 平成30年9月4日(火) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合言葉 「常 笑 大 草！」

自信 (Confidence) 挑戦 (Challenge) 思いやり (Consideration)



夏が過ぎ風あざみ？

井上陽水の詩では、きっと「風あざみ」(造語)涼を感じる季節なのですが、今年は9月初旬がいつもの盛夏の気温です。少しだけ酷暑になれたせいなのか、30度を超える暑さも不思議と涼しく感じます。それにしても毎年恒例のプール開放が中止になる(気温38度、水温35度)ほどの暑さには驚きました。今年が特別なのか、これからもずっとこのような気候なのか、心配しても答えは出ませんが、教室の扇風機だけでは越えられない夏であったことだけは確かです。



この暑さもものともせず、PTAバレーボールの練習と本番、大変お疲れ様でした。世帯数22の学校で、男子チームと女子チームがエントリーできたことやささやかですが女性チームが1セット奪取できたことは、本当にうれしかったです。勝ち上がることはできませんでしたが、試合中も打ち上げ中も常に笑顔の絶えない「常笑大草！」が体現できました。2学期も共にごがんばりましょう。



「少年時代」 井上陽水

私の心は夏模様

八月は夢花火

誰のあこがれにさまざま

夏が過ぎ 風あざみ

想い出のあとさき

夢はつまり

星屑の空へ

長い影が 夜ののびて

目が覚めて 夢のあと

長かったです！ 夏休み

大草小学校に来てからでしょうか、早く夏休みが終われば良いと思うようになったのは。私たち教員は、夏休み期間中もほぼ勤務とは言え、子どもたちが登校しないこの時期に人間ドックに行ったり、有給休暇を取得したりと、日常ではできないことのできる比較的ゆとりのある生活を送ることができます。ですから、長ければ長いほど良いと思っていたのですが、やはり子どものいない学校は、朝御飯抜きで給食を待っている時のような感じで、もう一つ活気がありません。やっと子どもたちが学校にかえってきましたが、季節の変わり目は、どうしても心身の疲れが出るものです。私たちは、28名の子どもたちの健康管理をしっかりと行いながら、保護者・地域の皆様方と協力しつつ、この2学期を有意義に過ごしていきます。



先日、4年生から1名転出があり、寂しい思いをしましたが、2年生に1名、待望の転入がありました。私は転校の経験はありませんが、私たちが転勤する時以上に緊張やストレスを感じているものと思います。大草には、人に優しく、仲間として受容する風土があります。一日も早く安心して学校生活を送れるよう全職員で見守っていきます。



★9月の主な行事予定 3のつく日は「えがおの日」

- 2日(日) 西ブロックPTA球技大会
- 3日(月) 第2学期始業式
- 4日(火) 夏休み作品展～7日
- 6日(木) 授業参観 学級PTA
- 8日(土) 市小中科学展(美術歴史館)～14日
- 13日(木) 委員会活動
- 17日(月) 敬老の日
- 20日(木) 子ども会議
- 23日(日) 秋分の日
- 25日(火) 給食費集金日～27日



学校の様子等については、大草小学校HPにも掲載しておりますので御覧ください。